

第 2 0 期
平成 2 7 年 度

事業計画書

自 平成 2 7 年 4 月 1 日
至 平成 2 8 年 3 月 3 1 日

一般財団法人 江別市在宅福祉サービス公社

第 2 0 期（平成 2 7 年度）事業計画書 （平成 2 7 年 4 月 1 日から平成 2 8 年 3 月 3 1 日まで）

当社は、平成 9 年に設立して以来、市民が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりに向けて、江別市からの受託事業、介護保険事業及び障害者総合支援事業などの各種の在宅福祉サービス事業を展開して 1 8 年が経過しました。各種福祉制度の変遷や指定管理者としての役割など公社をとりまく環境も大きく変化してきたなか、地域住民や利用者の視点に立ち、時世に即した事業を展開して参りました。

平成 2 5 年 4 月 1 日には、公益法人制度改革に基づき一般財団法人へ移行し、これまでの事業内容を継承し順調に事業が推移しているところであります。

平成 2 7 年度は、一般財団法人へ移行して 3 年目となり、公益目的支出計画の適正な執行に努めるとともに、今期の介護保険制度改正に対応していくための検討を進めて参ります。

今後、益々進む少子高齢化や核家族化に伴う社会情勢の変化により、福祉サービスの需要はより一層増大すると同時に、社会福祉を取りまく環境は一段と厳しいことが予測されますが、このような時代の流れと公社の役割を的確に把握し、公益的な住民福祉サービスの増進を目指し、指定管理者として健全で安定した経営に努めて参ります。

1 継続事業（定款第 4 条第 1 号から第 2 号）

公益目的支出計画における継続事業として次の事業を実施します。

事 業 名	内 容
さわやかサービス事業 （住民参加型在宅福祉サービス提供事業）	<p>ボランティア精神に富んだ市民に「協力会員」として登録してもらい、その協力をもとに、日常生活を送るうえで援助を必要とする会員「利用会員」を対象に、相互扶助の精神に基づき低廉な料金で家事援助等の在宅福祉サービスを提供し、ともに住み慣れた地域で暮らしていくことができるように支援する。また、新規の会員を発掘し、協力会員を対象とした研修会を開催し、ボランティアの育成確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用会員 1 3 0 世帯 ○個人協力会員 7 0 人 ○グループ協力会員 2 グループ（7 5 人） ○活動（利用）件数 延 3, 6 0 0 件 ○活動（利用）時間数 延 5, 3 9 9 時間 ○協力会員研修会 年 3 回

	<p>【自由契約訪問介護事業】 介護保険制度及び障害者総合支援制度等の利用者に対し、制度に該当しない内容の身体介護及び生活支援等の訪問介護（ホームヘルプ）の援助を自由契約方式で行う。</p> <p>○事業所数 2カ所 ○訪問時間 延1,045時間</p>
<p>デイサービスセンター運営事業</p>	<p>【介護保険における通所介護事業】 指定通所介護事業所として介護保険の通所介護・介護予防通所介護を実施する。</p> <p>○事業所数 3カ所 ○運営体制 通年開所 ○提供時間 予防サービス 9:45～14:00 介護サービス 9:45～15:30 ○利用定員 さわまち38人/日、あかしや23人/日 わかくさ38人/日 ○利用者数 延22,326人/年 さわまち23人/日、あかしや12人/日 わかくさ26人/日</p>
<p>居宅介護支援事業所運営事業</p>	<p>【介護保険における居宅介護支援事業】 指定居宅介護支援事業所として介護保険の居宅介護支援サービスを実施する。</p> <p>○事業所数 3カ所 ○ケアプラン作成数 延3,696件（月平均308件）</p> <p>【要介護認定訪問調査事業】 江別市等からの委託事業で、介護支援専門員が要介護認定に必要な訪問調査を行う。</p> <p>○調査件数 延504件（月平均42件）</p> <p>【介護予防ケアマネジメント事業】 地域包括支援センターが実施する介護予防ケアマネジメントに係る業務を居宅介護支援事業所が受託し実施する。</p> <p>○ケアプラン作成数 延144件（月平均12件）</p>

日 中 一 時 支 援 事 業	<p>【障害者総合支援制度地域生活支援事業における日中一時支援事業】</p> <p>障がい児等の日中における活動の場を提供し、見守り等の支援を行うとともに、障がい児等の家族への就労と一時的な休息支援を行う。</p> <p>○事業所数 1カ所</p> <p>○運営体制 月～日曜日（12月29日から1月3日を除く）</p> <p>○提供時間 小中学校登校期間の平日</p> <p style="text-align: center;">14:00～18:00</p> <p style="text-align: center;">小中学校夏・冬・春休み期間、土・日・祝日</p> <p style="text-align: center;">8:30～18:00</p> <p>○利用定員 10人/日</p> <p>○利用者数 延2,558人</p>
介 護 予 防 推 進 事 業	<p>【複合型プログラム通所型二次予防事業】</p> <p>江別市からの委託事業で、要介護又は要支援になるおそれの高い高齢者（二次予防対象者）に、生活機能の向上及び低下予防のための個別計画を作成のうえ、これに基づいてプログラムを実施し、対象者の介護予防を支援する。</p> <p>○運営体制 週1回（木曜日）、48回/年</p> <p>○利用者数 定員8.5人/回、延408人</p>
包括支援センター運営事業	<p>【地域包括支援センター運営事業（江別第一地域包括支援センター）】</p> <p>江別市からの委託事業で、地域の高齢者の心身の健康の維持、保健福祉医療の向上のために、介護予防ケアマネジメント業務、実態把握や虐待等の総合的な相談支援業務及び権利擁護業務、包括的継続的ケアマネジメント業務等を行う。</p> <p>【介護予防事業】</p> <p>江別市からの委託事業で、一次予防事業の介護予防講座、介護予防出前講話、二次予防事業の対象者実態把握等を行う。</p> <p>【介護保険における介護予防支援事業】</p> <p>介護保険法に基づき、予防給付のマネジメントを実施する。</p> <p>○介護予防プラン作成数 延3,000件（月平均250件）</p>

<p>障がい者支援センター事業</p>	<p>【障がい者相談支援事業】 江別市からの委託事業で、障がい者やその家族からの相談を総合的に受け、社会自立に向けた支援を行う。</p> <p>【障害者総合支援制度における障害者相談支援事業所】 障害者総合支援制度に基づき、障害者一般相談支援事業所及び障害者特定相談支援事業所としてサービス利用計画等を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ケアプラン作成数 延113件 ○モニタリング数 延324件 ○地域移行支援数 延3件 <p>【障害支援区分認定訪問調査事業】 江別市等からの委託事業で、障害支援区分認定調査員が認定に必要な訪問調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○調査件数 延110件
<p>江別市ファミリー・サポート・センター運営事業</p>	<p>江別市からの委託事業で、子育ての援助を行う提供会員と援助を求める依頼会員を組織化し、地域における子育て家庭を支援する相互援助活動を行うとともに、新規の会員を発掘する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○提供会員 145人 ○依頼会員 390人 ○活動（利用）回数 延3,300回
<p>高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業</p>	<p>江別市からの委託事業で、高齢者世話付住宅(サンゴールドヴィラ)に生活援助員を派遣して、生活相談、安否確認、緊急時の対応等在宅生活の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象世帯数 60世帯 ○対応回数 延18,000回
<p>母子家庭等日常生活支援事業</p>	<p>江別市からの委託事業で、母子家庭等の世帯に対して、家庭生活支援員（協力会員）を派遣し、一時的な生活援助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○訪問時間 延60時間
<p>指定管理者としての施設管理運営・貸館事業</p>	<p>江別市いきいきセンターさわまち、江別市いきいきセンターわかくさ、江別市デイサービスセンターあかしゃ、保健センター、あかしゃ保育園の5館の施設管理を指定管理者として行う。</p> <p>また、いきいきセンターさわまちは、地域の交流拠点としての機能を持ち、各種教育・福祉関係団体や個人に対し、会議室等の貸館を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いきいきセンターさわまち入館者 延14,000人

3 その他

<p>広報誌の発行</p>	<p>公社だより「いきいき」を発行し、自治会、会員、関係機関等に送付することにより、公社の活動をPRするとともに、在宅支援に関する広報及び啓発を図る。</p> <p>○発行 年1回（約5,500部）</p>
<p>ホームページの掲載</p>	<p>ホームページに公社の概要、各種事業内容等を掲載し、市民や関係機関、団体にその活動を幅広くPRするとともに情報の公開を行う。</p> <p>URL http://www.ebetsu-fukushi.org/</p>
<p>苦情解決委員会の開催</p>	<p>提供するサービスに関する不満、意見、要望等に迅速かつ適切に対応するために、第三者委員による会議を開催し、サービスの質の向上を図る。</p>
<p>実習生等の受け入れ</p>	<p>市内外の学校等から実習生を受け入れ、福祉の人材を育成するとともに施設を地域に開放する。</p>
<p>職員研修の実施</p>	<p>各種職員研修を行い、専門職としての知識及び技術の向上を図るとともに、職場組織における立場及び役割についての認識を深める。</p>